

虐待の淵を生き抜いて

～子どもも大人も救われる「明日から」のために～

これから社会を担う子どもたちが、安全・安心な毎日
を過ごし、他人との関わりの中で成長していける社会を
築いていくことは、親や家族だけでなく、すべての大人
にとって大切な責務です。

本講演会では、父親の再婚相手と実父による壮絶な虐
待を受け、何度も命を落としかけた講師の体験談を聴き、
「周囲に虐待を打ち明けられなかった理由」を知ること
で「声を上げづらい」当事者の思いを考えます。

この講演会を通じて、自身の周囲にあるかもしれない
人権侵害について考えるきっかけとしてみませんか。

**日時**

令和2年 **12月8日(火)**
13:00～14:30
(12:30開場予定)

講師

(一財)児童虐待防止機構
オレンジCAPO理事長

島田 妙子さん

1972年神戸市生まれ。4歳の頃両親の離婚で兄2人と児童養護施設に入所。7歳の時、父の再婚で
家庭に復帰したが、父親の再婚相手と実父による壮絶な虐待が始まり、何度も命を落としかける。

2010年末、心の支えであった次兄が白血病で他界。兄の思いを引き継ぎ「児童虐待」を予防するた
めの活動を始める。その活動はマスコミにも注目され、たびたび新聞などのメディアにも取り上げられ
ている。現在は保護者や行政職員、教職員など様々な対象に向けての講演を全国で行っている。

(一財)児童虐待防止機構オレンジCAPO理事長、兵庫県児童虐待等対応専門アドバイザー など
著書：自叙伝『虐待の淵を生き抜いて』(毎日新聞出版) など

定員

160名(先着順・事前申込不要)

入場無料

※感染症拡大防止のため、マスクを着用してご参加ください。ご自宅などで検温していただき、体調不良時は参加をお控えください。
※感染症拡大の状況によっては、定員の減員など、予定を変更して実施することがあります。定員変更などがあれば、その情報は
「生涯学習Webナビなごや(<https://www.suisin.city.nagoya.jp/>)」にてお知らせします。

会場

イーブルなごやホール (イーブルなごや3階)



◇地下鉄「東別院」①番出口徒歩3分

◇市バス金山26号系統・昭和巡回系統「大井町」下車

◇駐車場(有料)には限りがあります。できるだけ公共交通機関を
ご利用ください。

住所 中区大井町7番25号 電話 052-331-5288

主催・問い合わせ先

名古屋市教育委員会生涯学習課(分室)

電話:052-950-5031 FAX:052-950-5041

月～金曜日(祝休日を除く)9:00～17:00

虐待の淵を生き抜いて

～子どもも大人も救われる「明日から」のために～

にご参加いただく方へ

お願い

新型コロナウイルス感染症対策として、今年度は参加者の連絡先を受付で頂戴する予定です。

下記をご記入いただき受付で提出いただくことで、当日スムーズに入場していただけます。

お手数をお掛けいたしますが、ご協力をお願いいたします。

ふりがな	
お名前	
ご連絡先 (電話番号)	

いただいた個人情報は、上記理由のためだけに使用します。

※感染症拡大防止のため、マスクを着用してご参加ください。

※ご自宅などで検温していただき、体調不良時は参加をお控えください。

ソーシャル・ディスタンス確保のためご了承ください。

※一部座席の使用を制限します。

※定員に達した場合、入場をお断りします。

※状況によっては、開場時間を早めることがあります。